

出産体験に関するアンケート調査にご参加いただいた方へ

本研究へのご参加に際し、説明文書にてご案内しておりますとおり、出産体験に関するアンケート調査（「出産関連 PTSD 尺度日本語版作成と信頼性と妥当性の検証（2024534NI）」）でご回答いただいたデータの一部を、下記にご説明させていただく新たな研究「出産関連トラウマに関する国際調査（INTERSECT: International Survey of Childbirth-Related Trauma）」に使用させていただきます。

【研究課題】

出産関連トラウマに関する国際調査（INTERSECT: International Survey of Childbirth-Related Trauma）（審査番号 2026114NI）

【研究機関名及び本学の研究責任者・研究分担者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者・研究分担者は次に示すとおりです。

研究統括機関 Centre for Maternal and Child Health Research City University London

研究責任者 Susan Ayers 教授

担当業務 本国際共同研究の統括

共同研究機関 東京大学大学院医学系研究科

研究責任者 西大輔・精神保健学分野 教授

担当業務 共同研究機関の研究の統括

この研究に利用する情報は、INTERSECT studyに参加する研究者に共有され、国際共同研究の範囲でのみ利用されます。

【研究期間】

承認日 ～ 2029 年 3 月 31 日

【対象となる方】

出産体験に関するアンケート調査に参加をしてくださった方

【研究目的・意義】

妊娠および出産は女性にとって重要なライフイベントですが、出産を心理的にトラウマティックな体験として認識する女性も一定数おり、その一部は心的外傷後ストレス障害（Post-Traumatic Stress Disorder: PTSD）を発症する可能性があることが知られています。しかし、出産後 PTSD の有病率や症状の現れ方が国や文化によってどのように異なるのかについては、十分に明らかに

なっていません。本研究（INTERSECT：International Survey of Childbirth-Related Trauma）は国際共同研究として、出産トラウマおよび出産に関連した PTSD の実態を明らかにし、症状の国際差や関連するリスク要因を検討することを目的としています。

【研究の方法】

出産体験に関するアンケート調査のデータの一部につきまして、出産関連 PTSD の国際調査 “International Survey of Childbirth-Related Trauma” を主導する City, University of London, School of Health Sciences に共有いたします。国や文化を超えた出産トラウマおよび PTSD の有病率や関連要因を明らかにすることを目的とした国際調査であり、現在 40 か国以上が参加しております。共有されたデータは、国際データセットの一部として、本調査に参加している各国の研究者によって利用される可能性があります。本調査は、School of Health Sciences, City University London 倫理審査委員会の承認を得て実施されております。

研究対象者の皆さんに新たにご負担いただくことはありません。なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

利用又は提供を開始する予定日：実施許可日（2026 年 8 月 19 日）

【個人情報の保護】

この研究に関して、出産体験に関するアンケート調査の参加者の方々から新たに取得される情報等はありません。

国外への情報提供に関する個人情報保護およびデータ管理体制

本研究では、収集した情報の一部を、英国に所在する City, University of London (School of Health Sciences) に提供します。

① 当該外国の名称

提供先の所在国は、英国 (United Kingdom) です。

② 当該外国における個人情報保護制度に関する情報

英国は、UK General Data Protection Regulation (UK GDPR) および Data Protection Act 2018 に基づき、個人情報の保護に関して欧州連合 (EU) と同等水準の制度を有しているとされています。詳細に関しては下記リンクをご参照ください。

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

③ 当該者が講ずる個人情報保護のための措置に関する情報

本研究において提供される情報は、個人を特定できないよう個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにした形で提供されます。提供先においては、適切なアクセス制限および管理体制のもとでデータが保管・利用されます。また、本国際共同研究において各国の研究者が利用可能な情報は匿名化された研究データに限られ、研究目的の

範囲内でのみ利用されます。データの管理および共有は、研究代表機関が定めるデータ管理およびセキュリティ方針に基づき、適切に実施されます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌で公表します。なお、個人情報提供を行う際の当施設における管理責任者は、福島県立医科大学学長 鈴木弘行です。

この研究のためにご自分の情報を使用してほしくない場合は下記の問い合わせ先に 2026 年 10 月 31 日までにご連絡ください。なお、研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。

尚、提供いただいた情報等の管理の責任者は下記の通りです。

情報の管理責任者

所属： Centre for Maternal and Child Health Research City University London

氏名： Susan Ayers

本研究の結果として知的財産権等が生じる可能性があります、その権利は国、研究機関、共同研究機関及び研究従事者等に属し、研究参加者はこの特許権等を持ちません。また、その知的財産権等に基づき経済的利益が生じる可能性があります、これについての権利も持ちません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2026 年 8 月 19 日

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：村田強志

連絡担当者：村田強志

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

福島県立医科大学

e-mail : tuyoshim@fmu.ac.jp